

## 地球温暖化クイズ 全30問

Q1. 地球温暖化のいちばん大きな原因とされる気体は？

- ① 酸素
- ② 二酸化炭素
- ③ ちっ素

ヒント:わたしたちが息をはくときにも出る気体です。

答え:② 二酸化炭素 最大の原因はCO2。石油や石炭を燃やすと大量に出ます。

Q2. 二酸化炭素がたくさん出るのはどんなとき？

- ① 木を植えるとき
- ② 石油や石炭を燃やすとき
- ③ 雨がふるとき

ヒント:車や工場で「燃やす」ものを思い出して。

答え:② 石油や石炭を燃やすとき ガソリンや石炭など化石燃料を燃やすとCO2が出ます。

Q3. 地球温暖化が進むと、地球全体の気温はどうなる？

- ① 下がっていく
- ② ほとんど変わらない
- ③ 上がっていく

ヒント:「温暖化」という言葉に答えがかくれています。

答え:③ 上がっていく 温暖化とは地球の平均気温が上がっていくことです。

Q4. 温暖化で南極や北極の氷がとけると、海面はどうなる？

- ① 下がる
- ② 上がる
- ③ こおる

ヒント:氷がとけると水が増えますね。

答え:② 上がる 氷がとけて海水も温まり膨らむため海面が上がります。

Q5. 温暖化で氷がとけ、すみかが減って心配されている動物は？

- ① ホッキョクグマ
- ② ハト
- ③ 金魚

ヒント:北の寒い地域で氷の上にすんでいます。

答え:① ホッキョクグマ 氷の上で狩りをするため、氷が減ると生きづらくなります。

Q6. 二酸化炭素を吸って酸素を出してくれる、温暖化の味方は？

- ① 自動車
- ② 木や森
- ③ テレビ

ヒント:公園や山にたくさんあります。

答え:② 木や森 植物は光合成でCO2を吸収。森を守ることが対策になります。

Q7. 太陽の光を使って電気をつくる、温暖化にやさしい発電は？

- ① 太陽光発電
- ② 石炭火力発電
- ③ ガス発電

ヒント:屋根の上のパネルを見たことはありませんか？

答え:① 太陽光発電 太陽光発電はCO2をほとんど出しません。

Q8. ごみを減らす合言葉「3R」に入らないのはどれ？

- ① リデュース(減らす)
- ② リユース(くり返し使う)
- ③ リスタート(やり直す)

ヒント:「R」で始まる3つの言葉。やり直しは関係ありません。

答え:③ リスタート(やり直す) 3RはReduce・Reuse・Recycle。リスタートは入りません。

Q9. 夏に冷房を上手に使い、軽い服装で過ごす温暖化対策の取り組みは？

- ① ウォームビズ
- ② クールビズ
- ③ サマータイム

ヒント:「すずしい(クール)」服装がカギです。

答え:② クールビズ クールビズは冷房に頼りすぎず電気を節約する取り組みです。

Q10. 家でできる温暖化対策として正しいのは？

- ① 電気をつけっぱなしにする
- ② 使わない電気をこまめに消す
- ③ 水を出しっぱなしにする

ヒント:もったいないことをしないのが大切。

答え:② 使わない電気をこまめに消す 節電・節水は発電で出るCO2を減らすことにつながります。

Q11. 地球をあたためる「温室効果ガス」に当てはまらないのは？

- ① メタン
- ② 二酸化炭素
- ③ 酸素

ヒント:私たちが呼吸で取り入れている気体です。

答え:③ 酸素 酸素は温室効果ガスではありません。CO2やメタンが代表例。

Q12. 牛のげっぷなどから多く出て、CO2より強い温室効果をもつ気体は？

- ① メタン
- ② 水素
- ③ ヘリウム

ヒント:牛や田んぼから出る気体です。

答え:① メタン メタンは量は少なくとも温室効果が強い気体です。

Q13. 「温室効果」とはどんな働きのこと?

- ① 太陽の光を全部はね返す
- ② 地表から出る熱を大気がとじこめる
- ③ 雲を増やす

ヒント:ビニールハウス(温室)の中があたたかい理由を思い出して。

答え:② 地表から出る熱を大気がとじこめる 温室効果ガスが熱を逃がさず地表付近をあたためます。

Q14. 2015年に世界の国々が温暖化対策を約束した国際的な取り決めは?

- ① 京都議定書
- ② パリ協定
- ③ ベルリン宣言

ヒント:フランスの都市の名前がついています。

答え:② パリ協定 パリ協定は2015年。京都議定書は1997年の別の取り決め。

Q15. パリ協定が目指す、産業革命前からの気温上昇をおさえる目安は?

- ① 1.5度
- ② 10度
- ③ 50度

ヒント:「たった数字1つ分」のわずかな差が大問題なのです。

答え:① 1.5度 上昇を2度より十分低く、できれば1.5度におさえる目標です。

Q16. 再生可能エネルギーに当てはまらないのは?

- ① 風力
- ② 石炭
- ③ 地熱

ヒント:「使うとなくなってしまう」ものが1つあります。

答え:② 石炭 石炭は化石燃料。風力・地熱・太陽光・水力が再生可能。

Q17. 温暖化で増えると心配される「異常気象」として正しいのは?

- ① 強い大雨や猛暑が増える
- ② 季節が完全になくなる
- ③ 太陽が2つになる

ヒント:最近のニュースでよく聞く天気を思い出して。

答え:① 強い大雨や猛暑が増える 記録的な大雨・猛暑・干ばつなどが増えると考えられます。

Q18. 森林が減ると温暖化が進みやすいのはなぜ?

- ① 雨が増えるから
- ② CO2を吸う木が減るから
- ③ 風が止まるから

ヒント:木の大事な働きを思い出して。

答え:② CO2を吸う木が減るから 木はCO2を吸収。森林破壊はその吸収力を失わせます。

Q19. 日本が「2050年までに目指す」と宣言した温室効果ガスの目標は？

- ① カーボンニュートラル
- ② カーボンコピー
- ③ カーボンファイバー

ヒント:排出を「実質ゼロ」にする、という意味の言葉です。

答え:① カーボンニュートラル 出すCO<sub>2</sub>と吸うCO<sub>2</sub>を差し引きゼロにするのが目標です。

Q20. 電気をつくるとき、最もCO<sub>2</sub>を多く出してしまう発電方法は？

- ① 火力発電
- ② 太陽光発電
- ③ 風力発電

ヒント:何かを「燃やして」電気をつくる方法です。

答え:① 火力発電 化石燃料を燃やす火力発電はCO<sub>2</sub>を多く出します。

Q21. 工業化以前は約280ppmだった大気中のCO<sub>2</sub>濃度。近年はおよそ何ppm？

- ① 約300ppm
- ② 約420ppm
- ③ 約1000ppm

ヒント:工業化前の約1.5倍まで増えています。

答え:② 約420ppm 近年は420ppm超。工業化以前(約280ppm)の約1.5倍です。

Q22. メタンはCO<sub>2</sub>と比べ、同じ量での温室効果がおよそ何倍とされる？

- ① ほぼ同じ
- ② 約25~30倍
- ③ 約1000倍

ヒント:ケタ違いではないけれど、CO<sub>2</sub>よりずっと強力。

答え:② 約25~30倍 メタンは100年あたりCO<sub>2</sub>の25~30倍ほど強力とされます。

Q23. 1997年に採択され、先進国に温室効果ガス削減を義務づけた取り決めは？

- ① 京都議定書
- ② 大阪宣言
- ③ 名古屋議定書

ヒント:日本の古都の名前がついています。

答え:① 京都議定書 京都議定書(1997年)。名古屋議定書は生物多様性の別の取り決め。

Q24. 温暖化対策を話し合う国連の会議「COP」。Pは何の言葉の略？

- ① People(人々)
- ② Parties(締約国)
- ③ Power(力)

ヒント:「条約を結んだ国々」を表す言葉です。

答え:② Parties(締約国) COPはConference of the Parties(締約国会議)の略です。

Q25. 海水温が上がると、海はCO<sub>2</sub>を吸収しにくくなる。その理由は？

- ① 水温が高いほど気体は溶けにくくなるから
- ② 海の色が変わるから
- ③ 波が高くなるから

ヒント:あたたかい炭酸飲料を思い浮かべてみて。

答え:① 水温が高いほど気体は溶けにくくなるから 気体は温かい水ほど溶けにくく、海の吸収力が落ちます。

Q26. 温暖化や海水温上昇で「白化」して死ぬことが心配される海の生き物は？

- ① サンゴ
- ② クジラ
- ③ マグロ

ヒント:海の中で色とりどりの「森」をつくる生き物です。

答え:① サンゴ 高水温が続くと藻が抜け、サンゴが白く弱ります(白化)。

Q27. 大気中のCO<sub>2</sub>が増え、海が酸性に近づいていく現象を何という？

- ① 海洋酸性化
- ② 海洋温泉化
- ③ 海洋砂漠化

ヒント:「すっぱくなる(酸)」がキーワード。

答え:① 海洋酸性化 海洋酸性化。貝やサンゴが殻をつくりにくくなります。

Q28. 減らせなかったCO<sub>2</sub>を、植林やほかの削減で埋め合わせる考え方を何という？

- ① カーボンオフセット
- ② カーボンダイエット
- ③ カーボンリセット

ヒント:「埋め合わせ(オフセット)」がそのまま言葉に。

答え:① カーボンオフセット 出した分のCO<sub>2</sub>を別の場所の吸収・削減で相殺する仕組み。

Q29. 気候変動の科学的な報告書をまとめている、国連の専門組織の略称は？

- ① IPCC
- ② NASA
- ③ WHO

ヒント:「気候変動に関する政府間パネル」の頭文字です。

答え:① IPCC IPCCは世界の科学者が気候変動研究をまとめる組織です。

Q30. 温暖化が進むと、寒い地域でかえって「大雪」が増えることがあるのはなぜ？

- ① 気温が下がるから
- ② 空気が含める水蒸気が増えるから
- ③ 雪の結晶が大きくなるから

ヒント:あたたかい空気ほど、多くの水分をかかえこめます。

答え:② 空気が含める水蒸気が増えるから 気温上昇で水蒸気が増え、一度に大雪になりやすくなります。